

平成26年度地域バイオディーゼル流通システム技術実証事業 事業概要書

申請者名: 株式会社どりーむ

事業名: 札幌サステナブル・バイオディーゼル推進実証事業

[事業内容、目的]

札幌隣接石狩新港のグループ会社所有遊休地を利用し、バイオディーゼル混合燃料製造施設を建設します。当社では、これまで石狩管内の各市町と連携した、家庭由来廃食油並びに事業系廃食油の回収事業を展開し、各市のごみ収集車両等でのバイオディーゼル燃料利用を実施するなど、地域の循環資源利活用と低炭素化社会構築を推進してきました。

バイオディーゼル燃料は地産燃料として身近なエネルギーですが、低温になる北海道では冬期間の使用は非常に困難なため、軽油にバイオディーゼル燃料を一定量混ぜて使用することで、通年利用が可能となります。今後は運輸運送部門の他に、建設現場やディーゼル発電機などに使用することで、地産燃料の利用の輪を広げて行きます。また、重油に一定量のバイオディーゼル燃料を混合したA重油代替燃料を製造し、寒冷地域における温室効果ガス排出削減を加速させます※1。

本実証事業で解決する問題と新規性

- ①バイオディーゼル混合軽油(B5燃料)および混合重油(B10重油)※2の販売網を確立することで、冬季でもバイオディーゼル利用を可能にします。
- ②バイオディーゼル混合燃料の大規模商用販売は札幌圏では初の取り組みです。
- ③バイオディーゼル燃料の通年利用により地域循環資源の利活用と温室効果ガス排出削減が加速します。
- ④B5燃料は廃食油の回収先と関連した輸送事業者を中心に販売することで、エネルギー循環の輪が確立します。
- ⑤B10重油は廃食油回収を実践している公共施設を中心に販売し、資源循環利活用を推進します※3。

◆ ※1～※3のバイオディーゼル混合重油に関する事業(設備含む)は本補助対象外の事業です。

平成26年度事業内容

①施設建設内容

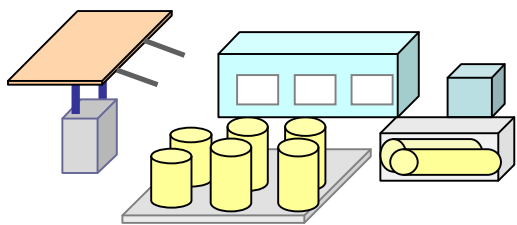
軽油貯留設備(70KL×2) バイオディーゼル混合軽油貯留設備(70KL×2) バイオディーゼル貯留設備(10.17KL)※1
重油貯留設備(50KL)※2 バイオディーゼル混合重油貯留設備(50KL)※3 混合燃料出荷設備※4 混合軽油混合重油※5製造
設備 各計装設備および操作監視設備 事務所兼分析室建家および混合設備建屋 付帯電気給排水空調等設備 消火設備

②購入設備(車両費)

バイオディーゼル混合軽油配送車両購入費(4KLローリー1台)
酸化測定、ガスクロマトグラフ、光学分析テスター※6

◆ ※1～※5のバイオディーゼル混合重油に関する設備並びに、※6分析装置関係は本補助対象外の事業です。

H26年度事業内容



混合燃料製造
施設建設と輸
送車両・分析
装置の購入

次年度以降予定する事業内容



プラント施設建設・バイオディーゼル混合
軽油輸送用車両購入・地域行政と連携した
家庭由来廃食油回収システム構築と拡
充の為の原料回収専用容器の購入設置

ガソリンスタンド
と連携した小売
販売事業を推進

